

製材、チップだけではない森林活用模索

みなみあいづ森林ネットワーク

みなみあいづ森林ネットワーク(福島県南会津郡、松澤瞬代表理事)は、広葉樹資源の有効活用や針葉樹人工林の皆伐・再造林の促進などに取り組む一方、カラ松の間伐跡地にアロマオイルの原料となる早生樹のクロモジを植栽したり、作設した作業道をトレッキングの場に活用したりと、これまでにない発想で森林を生かそうとしている。

間伐跡地にクロモジ植栽、森林ツーリズムも

同ネットワークは南会津町の木材業者33社で構成するNPO法人で、現在力を入れているのは、広葉樹資源の有効活用と所有者不在山林の集約化だ。



松澤 代表

万立方メートルの広葉樹が伐採されているが、ほぼ全量がチップ材として活用されている。1割でも用材化して付加価値を高めようと、広葉樹の先進地から指導者を招き、どういった造材をすれば用材として売れるかを学びながら、

カラ松人工林の間伐跡地に植栽すれば、カラ松の伐期までにクロモジを複数回収穫でき、林業収入の増加につながる。同日は既に1万5000本の苗木を植栽した。

かと思ひ、中・長期滞在型の観光メニュー「奥会津チルトリゾート(Chilto Resort)」を提

これまで製材とチップだけが森林資源の主用途だったが、ネットワークではそれだけでは足りない森林の活用方法に商機を見いだそうと

理や材料手配、完成品を輸送するトラックの手配などの段取りを同社が担う。打ち合わせはオンライン対応が可能なので、北陸以外の地域からの依頼にも対応できる。

仕事マッチングする「フルステ」開始

見積もりや納期は同社が一元管理

フルタニランバー

フルタニランバー(石川県金沢市、古谷隆明社長)は8日から、仕事のマッチング



古谷 社長

サービス「フルステ」を開始した。取引先間の仕事のマッチングを

事を探す職人もいる一方で、仕事を受けても

古谷社長は「顧客の困りごとに対応しつつ、依頼があった案件

基材を南洋材から環境配慮型へ

4商品で使用変更

大建工業

大建工業(大阪市、億田正則社長)は、このほど、床商品4つについて、基材を南洋材合板から同社独自の環境配慮型床用基材「Eハードベース」に仕様変更し、販売を開始した。

2021年に定めた「DAIKEN地球環境」の一環だ。仕様変更したのは「おもいやりフロアV」「おもいやりフロアV」に

りフロアV-VS」「ワンラフフロアV」「ハピアフロア」「レタフ石目柄II」。今

を進めた結果、24年度カタログ掲載品の床材において南洋材合板を使用している品目数は

率に昨年度の21%から16%に下がった。

表面の平滑性や耐水性など、床基材に求められる性能を

訂正 12日付1面、三津橋産業の記事中、「トモエ

乾燥機2基」とあるのは、「ヒルデブランドの乾燥機4基」の誤り

おむいりフロアの施工イメージ

おむいりフロアの施工イメージ

おむいりフロアの施工イメージ

おむいりフロアの施工イメージ

国産材活用事典

- 製材、合板、LVL、木質ボード、集成材、不燃木材などの加工木材、ペレット、木質建材・建具、次世代製品(CLT、WOOD、ALC、BP材、耐火部材)の生産工場の情報
- 丸太・製品を取り扱う流通・販売会社の情報

国産材製品を使いたい人、この1冊で悩み解消

体裁: B5判458ページ 定価: 15,000円(税・送料込)

購入はホームページ (https://jfpj.jp/) から

日刊木材新聞社 FAX 03-3820-3518 電話 03-3820-3511<代表>

4300 4331 2025 1160 2285 3788 1856 3005 1430 3474

7000面 フレカット特集 西日本編